

KIFA Report

河内長野市国際交流協会



WORLD CULTURAL FESTIVAL 世界の文化ごった煮

主催:



Vol. 122
Jan. 2023



- KIFA 設立 30 周年記念式典
- 世界の文化ごった煮 2022
- 姉妹都市 30 周年記念クックブック・プロジェクト
- イーサンのアップルパイ教室
- ミャンマーの今
- 新年のごあいさつ
- フィリピンから「おめでとう!」
- 河内長野ガス展 ～プラバン作り～



KIFA 設立 30 周年記念式典

2022 年 11 月 20 日 (日) キックス イベントホール



島田市長

来賓に河内長野市長島田智明氏、KIFA 顧問西野修平氏、副市長 榎井 繁春氏、教育長 松本 芳孝氏、生涯学習部長 小川 祥氏をお迎えしました。来賓を代表して島田市長と西野顧問に御言葉を頂戴いたしました。色々な国にルーツを持つ人々が互いの文化・習慣を理解し尊

天気予報は「雨」。それにも関わらずだんだん明るくなってくる空のもと、府立長野高校のズンズンと体全体に響いてくる和太鼓演奏で「世界の文化ごった煮 2022」が開幕しました。引き続いて河内長野市国際交流協会 (KIFA) の 30 周年を記念して式典が執り行われました。

来賓に河内長野市長島田智明氏、KIFA 顧問西野修平氏、副市長 榎井 繁春氏、教育長 松本 芳孝氏、生涯学習部長 小川 祥氏をお迎えしました。来賓を代表して島田市長と西野顧問に御言葉を頂戴いたしました。色々な国にルーツを持つ人々が互いの文化・習慣を理解し尊



左から 小川氏、松本氏、榎井氏、西野氏、島田氏

重しあってより良い多文化共生社会を推し進めることの重要さを改めて認識。また、他国の人に語ることができるほど自分自身の国の文化・習慣などについて私達は理解しているでしょうか。自らを省みて反省する点を指摘されたような気がし、これからの課題をいただきました。

世界の文化ごった煮 2022

2022 年 11 月 20 日 (日) キックス 全館

1F

エントランスではワールド・カフェとして、中国茶と水餃子など、日中友好協会のブースも好評！演技を終えた獅子も鎮座！



JICA が展示する「世界のユニフォーム」World Cup Soccer 開催の日と重なり多くの方が足を止めていました

3F



3F 受付：民族衣装を体験していただくコーナー復活。どれにしようか迷うひととき。子供服が特にかわいい！



▲トモロスのコーナーでは松ぼっくりを使ったかわいいクラフト

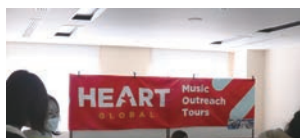
花の文化園のコーナーでは木の実でつくるハリネズミ親子など ▶



カラフルなしめ縄やリース、マクラメのワークショップ ▶



会議室 1 絵写経 ▶

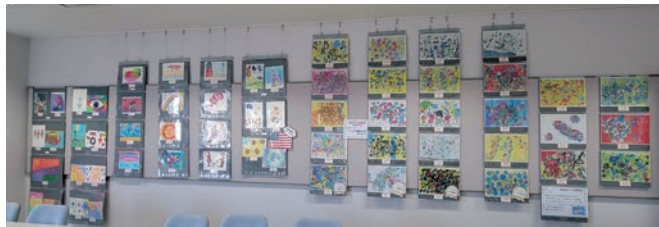


3F

◀ 会議室 2
ハートグローバル
「ヤングアメリカンズ」
に替わり、来年、
河内長野で
ワークショップ！

キックス3階は、スタンプラリーやユニークな部屋がいっぱいでした。静かな雰囲気「絵写経」、来年のワークショップを心待ちにする人たちも多い「ハートグローバル」。大会議室には、古布をユニークな小物たちに仕上げた「布々風」のコーナー、ハワイの木彫りを展示販売するコーナー、色々な国と交流しながらSDGsに取り組んだ三田市小学校のコーナー、ミャンマーの今を伝えるコーナー、そしてふるさと歴史学習館のコーナーでは、プラバンでの勾玉作り。また、ネパールへ送るための文具も市民の方からご寄付をいただきました。

▼ 視聴覚室では姉妹都市カメルと河内長野の子ども絵画の展示も



ハワイの物品展示・販売 ▶



◀ 「布々風」のコーナー



ミャンマーのコーナー ▶
(6 ページに関連記事)



◀ SDGs の三田市小学校

大会議室
ワークショップと
展示



▼ ふるさと歴史学習館



◀ ネパールへの文具コーナー

4F

ホワイエ
展示と販売



◀ 日本語サロンは
学習者の描いた
自国語での挨拶
の紹介



◀ 語学クラブは
各クラスの紹介

販売のお店も

▶ ステージの合間に
急いでお買い物



手作り小物の「ぷちぽけっと」



手作り小物の「mei@ribbon」
今年から新規参加！



買物で賑わうホワイエ



おなじみ KIFA バザー



4F イベントホール ステージ

今年のステージは、まさに文化のごった煮、カラフルな衣装に踊りと歌、国際的な華やかさあふれる舞台となりました。

初めて参加の大阪龍獅団による中国獅子舞は、日中の友好のため中国の文化を紹介するという目的で、躍動的な龍と獅子の

舞を披露。会場に降りた獅子に頭を噛んでもらうと、健康に過ごせるというのは、中国



インド舞踊
カルラアジアダンススタジオ



フローレス・デュオ



大阪龍獅団



ダンスパワーズ



ゴスペル MAKE US ONE



ハーラウ オリノエ吉田教室

イーサンのミッション・~~不可能~~ポッシブル

Ethan's ~~Mission Impossible~~

～姉妹都市 30 周年記念
クックブックプロジェクト～



2022 年 10 月 3 日にアメリカインディアナ州の姉妹都市カーメルから一人の青年がやってきました。彼の名前はイーサン・マクアンドリュース、23 歳。両親はカーメルでカフェを開いています。彼のミッションは、姉妹都市提携 30 周年を記念して、河内長野とカーメルの食文化にスポットを当てたクックブックを執筆すること。

昔から異文化交流に興味を持っていたイーサンは、太平洋を挟んだアジアにカーメルの姉妹都市があり、まもなく提携 30 周年を迎えるということを知り、クックブックの案を思いつきました。カーメル市長のブレナード氏は彼の案を快く受け入れて、イーサンの河内長野での約 3 ヶ月に渡るリサーチが実現しました。

日本へ来るのは生まれてはじめて、日本語もほとんどできないイーサンは、河内長野でホストファミリーに受け入れていただき、様々な日本文化を体験し、料理や、それに行き着くまでの調理法、野菜・果物の生産についても精力的に調べていきました。

金剛寺でのお茶会に参加した時には、和服も着ることができました。その数日前には、和菓子の作り方を市内のお店で見学しています。お茶会でお会いした副市長の榊井氏からは、学生

相撲の大会にも呼んでいただきました。手作りうどん打ちも体験しました。酒屋さんの杉玉作りを見学し、新酒のお披露目会では、日本酒もいただき、その時の彼の一言、「I love my job!」
カーメル市との姉妹都市提携が 30 周年を迎える 2024 年にはどんなクックブックができるのでしょうか、今から楽しみです。



4F イベントホール フロア

4階のイベントホールフロアには、恒例の世界の味のブースが並びます。フィリピン、オーストラリア、南天苑、



キッチンカー

Kuma's Kitchen、スイス、インドネシア、カナダ、ペルーが、それぞれ自慢の味をならべます。まだまだ、コロナ禍の中ということで、その場で調理したものはおあずけですが、それでもしばし世界旅行気分になりました。

更に今年はキックス正面玄関前にキッチンカーが登場! インドネシア料理と和菓子を提供していました。



フィリピン



オーストラリア



南天苑



ペルー



カナダ



インドネシア



スイス



Kuma's Kitchen

イーサンのアップルパイ教室

12月3日(土) キックス 食工房

4 ページで紹介したイーサン・マクアンドリュース氏が、食を通してアメリカ文化の一端を紹介ということで、アップルパイ教室を開きました。黒いエプロンとバンダナ姿のイーサンの、英語でのステップ・バイ・ステップの説明に沿って、各テーブルで調理をしました。参加者たちは、大量のバターに驚きながらも、楽しく進めていきます。スライスしたりんごに、バター、小麦粉、砂糖で作ったフィリングを回しかけ、伸ばした生地で蓋をしたらほぼ出来上がり。オーブンに入れて焼き上がり待ちます。



パイが焼ける間、前もって焼いておいたパイをいただきながら、イーサンの姉妹都市カーメルについてのプレゼンを聞きました。カーメル市のあるインディアナ州のコーン畑が広がる風景、自分の家族のこと、英語の話と楽しい話題でいっぱいでした。

最後にイーサンが子供の頃に自分の姉と一緒にアップルパイを作った話をしてくれました。両親がでかけている間に、家族のためにアップルパイを作ろうと、りんごの皮を剥き始めました。ところが、なかなかアップルパイはできません。そのうちに、両親が家に帰ってくる頃になりました。どうしよう、とても間に合わない、とパニックになったイーサンはお姉さんに、アップルパイは簡単

にできるって言ったじゃないかと言うと、お姉さんは、簡単とは言わなかった、シンプルだって言ったのよと返してきました。その時イーサンは simple と easy は違うということが分かったそうです。彼はこのエピソードを姉妹都市関係に当てはめました。姉妹都市でいることは simple なことだけれど、それをずっと続けていくことは easy ではない。確かに、お互い努力を続けることでこの貴重な関係を保っているのだと、姉妹都市カーメルから来たこの青年の言葉に納得しました。参加者は楽しい話題の余韻とともに、焼き上がったアップルパイを手に帰路につきました。



クックブックの
ページは
こちら



リッチで最高に美味しい
アップルパイの出来上がり!

ミャンマーの今



日本各地で毎週末のように行われている在日ミャンマー人による街頭募金活動を、ご存知でしょうか。拡声器を手に、「家族や友人を助けたいんです。」と訴えかけるのは、10代～20代の、ミャン

マーの若者達。2021年2月に国軍が突如起こしたクーデターに対し、最初はデモなどで平和的抗議を続けていたミャンマー国民も、度重なる軍の無差別な攻撃や空爆、村などの焼き討ちにより、とうとう自らも武器を手にとらざるをえなくなりました。テレビでの報道は減りましたが、今や戦闘は激化し、ミャンマーの国内避難民は130万人を上回ると言われています。



山間部に逃れた子供たちは空爆を恐れ、空を見上げながら食事や勉強をしています。軍による独裁政権に未来はないと感じた若者達は、性別に関わらず職を放棄してまで戦闘訓練を受け軍と戦っているなど、ミャンマー情勢はまさに悪化の一途を辿っています。近畿では、避難民へ米や毛布などの物資を届けるための募金活動がJR森ノ宮駅前・京都四条河原町でそれぞれ月に一度、行われています。



もし、彼らを見かけられましたら、母国に平和を取り戻すため、諦めずに声を上げ続ける彼らに是非あたたかい声を、掛けてあげてください。



●日本語サロン スケジュール

月	曜日	日曜 Sun.	火曜 Tue.	木曜 Thu.
1月	Jan	15・22・29	17・24・31	12・19・26
2月	Feb	5・12・19・26	7・14・21・28	2・9・16
3月	Mar	5・12・19・26	7・14・28	2・9・16・23

<開講場所と時間>

日曜日 Sundays 14:00～16:00
千代田公民館 2階
火曜日 Tuesdays 10:00～11:45
市民交流センター (KICCS) 3階
木曜日 Thursdays 18:00～20:00
ノバティ南館3階 ノバティホール



●語学クラス スケジュール

○英語フリートーキング 予定講師

1月 ボブ・ヘスティさん (オーストラリア)
2月 ネリー・鉄本さん (フィリピン)
3月 レス・ジョーンズさん (UK)

コース		英語 フリー トーキング	英語 (中級)	英語 (初級)	中国語 (中級)	中国語 (入門)
時間		14:00~15:30	19:00~20:30	19:00~20:30	19:00~20:30	10:00~11:30
開講日	1月	14	10・24	17・31	6・20	11・18
	2月	18	14・28	7・21	3・17	1・15
	3月	11	14・28	7	3・17	1・15

新年のご挨拶



KIFA 会長 柴 理梨亜

みなさん明けましておめでとうございます。旧年中は KIFA の様々な活動にご支援ご協力いただきありがとうございました。

2022 年は悲しいことに、また新たな戦争がはじまり、今も多くの大切な命が失われています。3 月には河内長野市人権協会と共にウクライナの平和を願ってキックスのエントランスに献花台を設けました。メッセージボードには多くの市民から温かいメッセージが寄せられました。これらをウクライナの皆さんに届けると、遠い日本からの応援にとっても感謝していただきました。9 月のウクライナ支援コンサートでも多くの方々からの支援をいただきありがとうございました。ウクライナから日本へ避難している方々と支援する団体に届けることができました。心から感謝します。今年3月には日本ウクライナ文化交流協会代表の小野 元裕氏の講演を企画しています。できることから支援を継続していきましょう!

カーメルとの姉妹都市提携 25 周年を記念したモニュメントのお披露目式典は、コロナでかき止まりましたが、次の30周年の前段階として昨年 10 月、

カーメルから好青年イーサン君が来日しました。「市民たちの絆を深めるにはお互いの食文化を知ること!」の考えから姉妹都市 Cookbook を企画、カーメル市長に提案し、作成のために河内長野市内あちこちを 3 か月近く取材しました。完成がとっても楽しみです!

今年も引き続き、河内長野メディアセンターの企画に参加します。小中学校の子供たちが海外の学校と交流することで、異なる文化や生活に驚き、感動し、目を輝かせて、自分たちのことを一生懸命説明しているのを見ると、これから日本の平和な未来に貢献してくれるに違いないと感じます。

2023 年は地球のすべての人たちが仲良く平和に暮らせるような世の中になってくれることを願っております。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

January 2023

Shira Rieko

■世界情勢 ここに注目! 「ウクライナは今」

～国際情勢講座 くろまる～

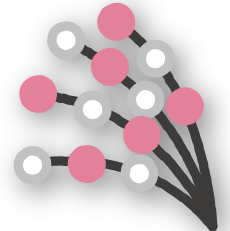


2005 年に設立された大阪府八尾市の日本ウクライナ文化交流協会。会長の小野 元裕氏に、ウクライナの現状についてお話を伺います。(くろまる塾認定講座)

とき: 2023 年 3 月 4 日 (土) 14:00~15:30

ところ: 市民交流センター (キックス) 3 階 大会議室

参加費: KIFA 会員 無料、一般 500 円



■問い合わせ・申込み■

河内長野市国際交流協会 (KIFA)
事務局

〒586-0025 河内長野市昭栄町7-1

市民交流センター (キックス) 3 階

TEL: (0721)54-0002

FAX: (0721)54-0004

Eメール: office@kifa-web.jp

～年末年始休業について～

事務局は 12 月 29 日から 1 月 3 日までお休みとさせていただきます。皆様良いお年をお迎えください。



コース	スペイン語 (初級)	韓国語 (中級)	韓国語 (初級)	韓国語 (入門)	タイ語 (初級)
時間	19:00~20:30	13:00~14:30	10:40~12:10	15:00~16:30	19:00~20:30
開講日	1月	6・20	11・25	11・25	6・20
	2月	3・17	8・22	8・22	3・17
	3月	3・17	8・22	8・22	3・17



タイ語はサークルとして活動中です。詳細は事務局まで。

フィリピンから「30周年おめでとう！」



KIFA 設立 30 周年を記念して、フィリピン イロイロ島からメッセージが届きました。送ってくれたのは、CPU (Central Philippines University) のランディ・レロ氏と彼の率いるダンスカンパニーの学生たち。これまで毎年のように河内長野を訪れ、フィリピンの民族舞踊と楽しい交流を運んでくれていたのが、コロナで中断を余儀なくされ 3 年ほどになります。そんな中、Zoom 経由で踊りと歌を届けてくれた彼らの友情に感謝します。入国制限が緩和され、2023 年には彼らと再会できるかもしれません。



フラバン作り @ 河内長野ガス



2022年11月12日(土)
河内長野ガス



秋晴れの 11 月 12 日、3 日間開催されていた河内長野ガスのガス展の一日、KIFA のコーナーを担当しました。

コロナ禍でこのようなお祭りのようなことがあまりできない時期が長かったせいでしょうか、始まってみると、このプラバン作り、なかなか好評で絵を描くためのテーブルはいつも満席状態。待っている方たちには、11 月 20 日に開催の「世界の文化ごった煮 2022」の宣伝をしたり、KIFA の活動を紹介しました。

絵ができあがって、いよいよオーブントースターで「焼き」ます。クシャクシャにしたアルミホイルの上に載せスイッチ・オン。熱で

プラスチック板がグーッと波打って、せっかくの絵がだめになるのではと思える頃、プラスチックは再び平らになり全体の大きさが 4 分の 1 くらいに縮みます。心配そうに見ていた子どもの顔がほっとごみます。雑誌の間に挟んでぐっと押し、まだ熱くて柔らかいプラスチック板を平らにし、熱を取ります。最後に金具を付けキーホルダーにしたり、ストラップにしたりして、子どもも大人も大事そうに持って帰りました。

河内長野市長の島田氏も来てくださり、ご自身もプラバンを作っていました。なかなかの力作でした。



編

集

後

記

皆さん、「ダイヤモンド・プリンセス号」のことを覚えていますか？ そうです、香港やベトナムを巡り、2020年2月3日に横浜港に帰港したクルーズ船です。多数の乗客乗員が新型コロナウイルスに感染し、中国大陆の外では最多の集団感染となりました。コロナウイルスの国内侵入と騒がれた最初の事件でした。マスク、ステイホーム、外出制限などで不便を強いられ、随分長い間我慢したというのが実感ですが、実際にはまだ2年半あまりしかたっていないのですね。いろんなイベントも中止に追い込まれ、KIFAレポートもネタ不足になったり、編集作業もままならない時期もありました。やむを得ず休刊せざるを得ないこともありましたが皆様のご協力により、なんとか発刊を続けることができました。

コロナ禍の間には、ロシアのウクライナ侵攻など暗い事件も発生しています。このまま嫌な感じで歳末を迎えるのかと思っていたら、元気の出るニュースが。そう、サッカーのワールドカップでの日本の活躍です。残念ながらベスト8には残れませんでした。大活躍でドーハの「悲劇」を「歓喜」、「奇跡」に変えてくれました。サポーターたちの国を超えた応援にも、心が熱くなりました。来年こそ、すべての国の人々にとって良い年でありますように祈ります。

issie

無料
メールマガジン
配信中！

KIFAの楽しいイベントや情報を
いち早くお知らせします。
お申し込みは、事務局または、KIFA
ホームページから

<http://www.kifa-web.jp/>

